

第廿九號

長門國部崎燈臺議岐國鍋島燈臺燈明之儀別紙第八號
之通り改正致候條此旨更ニ布達候事

明治七年十一月十三日

工部卿伊藤博文

1039

第八號

部崎並鍋島燈臺



部崎ノ燈明ハ第四等不動ノ處明治七年十一月七日即西曆千八百七十四年
十一月七日ヨリ第三等不動ニ變換ス其光達十六里海ナリ

鍋島ノ燈明ハ第三等不動ノ處右全日ヨリ第四等不動ニ變換ス其光達八凡
十二里海ナリ

尤發光ノ方位ハ右兩所トモ從前ト同様ナリ

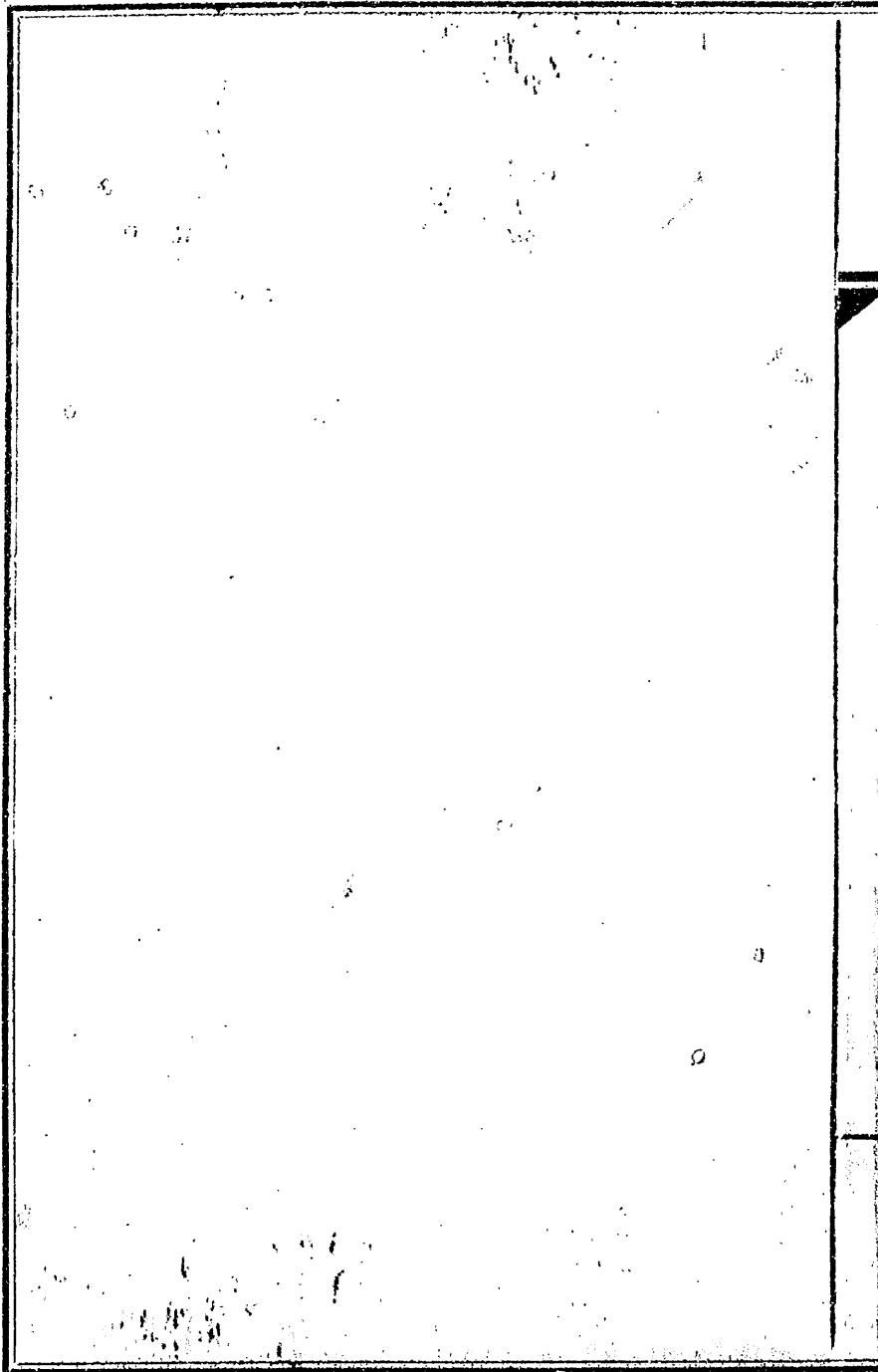
明治七年十一月十三日

西曆千八百七十四年十一月十三日

燈臺頭佐藤與三

築造方アール、ヘンリー、プラントン

1040



1041